

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

画像解析ソフトを用いたMRIガイド下乳房生検の適応に関する診断手法の研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年4月～2024年12月に、当院でMRIガイド下乳房生検を受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

現在、乳癌が疑われた場合、乳癌かどうかを判定するために、「画像誘導下の生検」が必須とされています。「画像誘導下の生検」とは具体的には、エコーガイド下生検、ステレオガイド下生検、MRIガイド下乳房生検の3種類があります。このうちMRIガイド下生検は、本邦においては2018年に保険適応となったばかりで、MRIでどのような画像的な特徴を持つ病変がMRIガイド下生検の良い適応となるのか、詳細に検討されたデータがないのが現状です。そこで本研究では、2018年4月～2024年12月まで当院においてMRIガイド下乳房生検を受けられた症例について、画像診断の観点から後方視的な解析を試みることにより、今後の本邦におけるMRIガイド下乳房生検の有用性と最適な適応について検討したいと考えております。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年 3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者背景(年齢、性別、現病歴、既往歴、家族歴、生活歴、診断日、手術日、病理組織所見、画像所見)、治療内容(手術の有無および手術記録、化学療法)、臨床経過(診療録に記載の臨床所見、臨床検査項目)、遺伝子検査結果

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6 . 研究組織

研究代表者 昭和大学 放射線医学講座 助教（医科） 高松 紘子

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 放射線医学講座 氏名：高松 紘子
住所：142-8666 品川区旗の台 1 - 5 - 8 電話番号：03-3784-8240